

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
14年7月7日

## 新人二名が参加、山潟支部総会

六月二十五日(水)山潟支部総会が商工新聞読者のお店「守門」で開かれ総勢十八名が参加(うち二名が新入会員)しました。はじめに渡辺支部長(化粧品小売業)より「消費税増税や

集团的自衛権問題」などの情勢を絡めた開会の挨拶がされ出席者一同熱心に聞き入りました。来賓の野本市議員からは「高崎市で行われた商店リニューアル助成制度」などの話しがされ出席者から盛んに制度に対する質問が出されました。

活動報告・提案では「記帳学習会や共済活動への取り組み、婦人部・青年部活動の前進」が訴えられました。

続いて新役員の提案では支部長に

渡辺進(化粧品小売業)さん副支部長に前田正弘(左官業)さん財政部長には平塩信義(美容業)が選任され満場一致で承認されました。

第二部の懇親会では支部総会に初参加の新入会員の市役所債権管理課交渉の体験話しを中心に議論が盛り上がり交渉に立ち会った支部役員からは「ただ払え払えではなく、納めたくても納めることのない生活状況を見極められる力を付けて欲しい」、「集団で交渉出来るのが民商の強み」などのはなしが出され時間がたつのも忘れて大いに盛り上がりました。



渡辺支部長



総会の様子

## 活動日程

- 七月七日 共済三役
- 七月八日 商工フェア実行委員会
- 七月二十日 新潟民商総会

## 会員同士の絆深まる、亀田支部定期総会

六月二十八日(土)、仕出屋「魚晋」を会場に定期総会を開催しました。会場には総勢28名(来賓2名含む)が集まり大いに盛り上がりました。

亀田支部では組織活動に力を入れており、会員数・商工新聞読者数は、前総会時の数を維持しています。

もちろん退会者がいなかった訳ではなく、減った分だけ取り戻そうと役員さんたちが頑張って頂いた結果だと思っています。

新役員体制も承認されましたが、その中には新しい名前もチラホラとあり新役員の発掘も順調です。婦人部の活動も活発で、日本母親大会の物資販売も予定の数を上回る勢いです。



山田支部長

第二部の懇親会も大いに盛り上がり、二次会はそれぞれ会員さんのお店に移動、新会員の店「居酒屋どれみ」「ラーメン居酒屋味庄」と続きました。会員同士の絆を大きく深めた一日となりました。

## 世代交代に奮闘する、木戸支部定期総会

六月二十八日(土)、「五十嵐鮮魚店」で木戸支部の定期総会が行われました。参加者は総勢十五名でした。(来賓は、飯塚さん・渋谷さん・副会長の市橋さんです)木戸支部は、新潟民商で一番会員数が多い支部です。役員さん達の負担も多くなってしまっているのが、新役員の発掘が課題となっております。

副会長の市橋さんには、情勢について詳しく説明して頂きました。市橋さんも木戸支部の役員体制について、若手の新役員の発掘から引き継ぎ、そして、世代交代を行えるようにと呼びかけていました。

このように、木戸支部には今後の課題があります。事務局と役員で力を合わせて乗り越えたいと思います。総会後の懇親会では、仕事の話や今年の支部での旅行計画を話し合い盛り上がっていました。

## 大平支部総会開催報告

六月二十九日（日）、大平支部総会が居酒屋「鳥長」にて開催され、来賓三名を含む計十二名が参加しました。はじめの支部長からのあいさつでは、先日行われた県連総会での岩本さんの講演の内容を踏まえて消費税の問題点や、地域の中小業者の景気は決して良くなっていないことなどが話されました。

また、会員の退会などにより一人だけの班になっている所があることや、新しい役員を作りながら活動しているかなければ、といった問題提起がされたことで、今年度の課題として取り組んでいくこととなりました。

総会の後は懇親会で盛り上がり、夏の恒例の「花火を見る会」にさらなる参加を呼びかけようと語り合いました。



## 9月28日(日)商工フェア—出店募集中!

### ●出店申し込みについて

#### (1) 出店資格。

商工新聞読者、民商会員、その他業者。

#### (2) 出店料:出店基本一区画。

民商会員、商工新聞読者は3千円。その他4千円。

#### (3) テントを用意します。

・出店ブース30区画程度。

(1区画1.8m。長机一本分)。

・電気、ガス、上下水道設備あり。

(実費は各店舗負担)。

※連絡先 025(243)0141 実行委員会迄。

商工フェア  
にいがた  
賑せよう!  
民商の底力!



2014年  
9月28日(日)10:00~15:00

会場:新潟駅南口中央広場(雨天決行)

主催 新潟民主商工会  
連絡先 ☎ 025-243-0141

## 小針支部総会開催!

六月二十七日（金）「しゃかりき」を会場に小針支部総会「役員九名会員五名（男性九名女性五）」が開催されました。

最初に、副会長の藤崎さん、県議候補の武田さん、市会議員の明戸さんから今の情勢を語っていただきました。大企業ばかり優遇されている。BRT・水と土の芸術祭など市民が納得しない事をやっている市政について。等・・・

今回も民商に入ったきっかけを聞いてみました。なんと事務局の坂井さん（に騙されて）のおかげで入ったという方がけっこういらっしゃいました。チラシ配りも効力を発揮しているようです。

民商のよさも聞いてみました。婦人部で気を使わない交流ができる。（最初は一人だったそうです。今では楽しいイベントを活発にされています。）商工新聞で住宅ローンの金利軽減について知った。自分一人では考えつかない方法で、事務局長が融資の問題を解決してくれた。今度は節税方法を教えて欲しい。等・・・

今回は、事務局員のあり方を考えさせられました。会員とコミュニケーションを取り、どうしたらいいか一緒に悩み、要望に応じていく事が大切で、そうすることで会員も民商を広げたいくなるのだと。

今回初参加の方が1名いらっしゃいました。遠藤さん（女性）です。寺尾でコーヒー倶楽部をされています。さっそく婦人部で、昼食会を行うことになりました。またここから民商の輪が広がればと思います。参加希望の方は民商まで。遠藤さんは、コシヒカリバンド（大倉修吾さん作詞のご当地ソングバンド）のボーカルもされています。二十五周年アルバム絶賛発売中！商工フェアに出演されますので、お楽しみに！！

